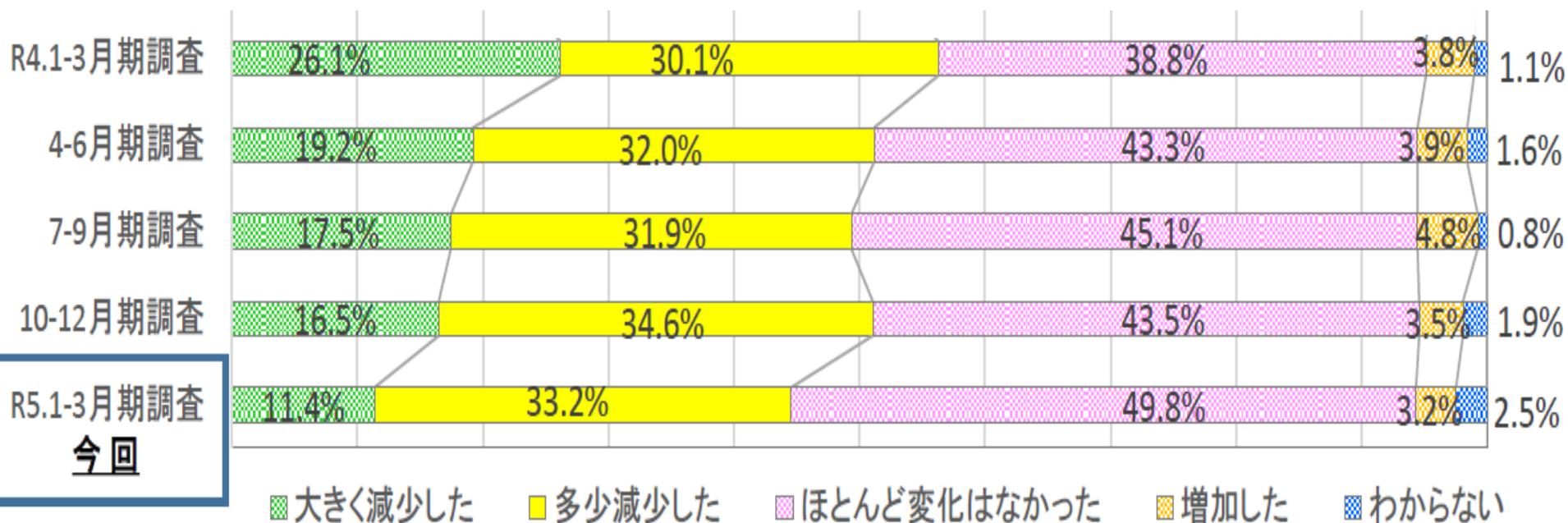


新型コロナウイルス感染症の拡大による影響について (売上・利益等への影響の程度)

○ 「大きく減少した」と「多少減少した」を合わせ、「減少した」と回答した企業の割合は44.6%であり、R4.10-12月期と比較すると「減少した」の割合は6.5ポイント改善。

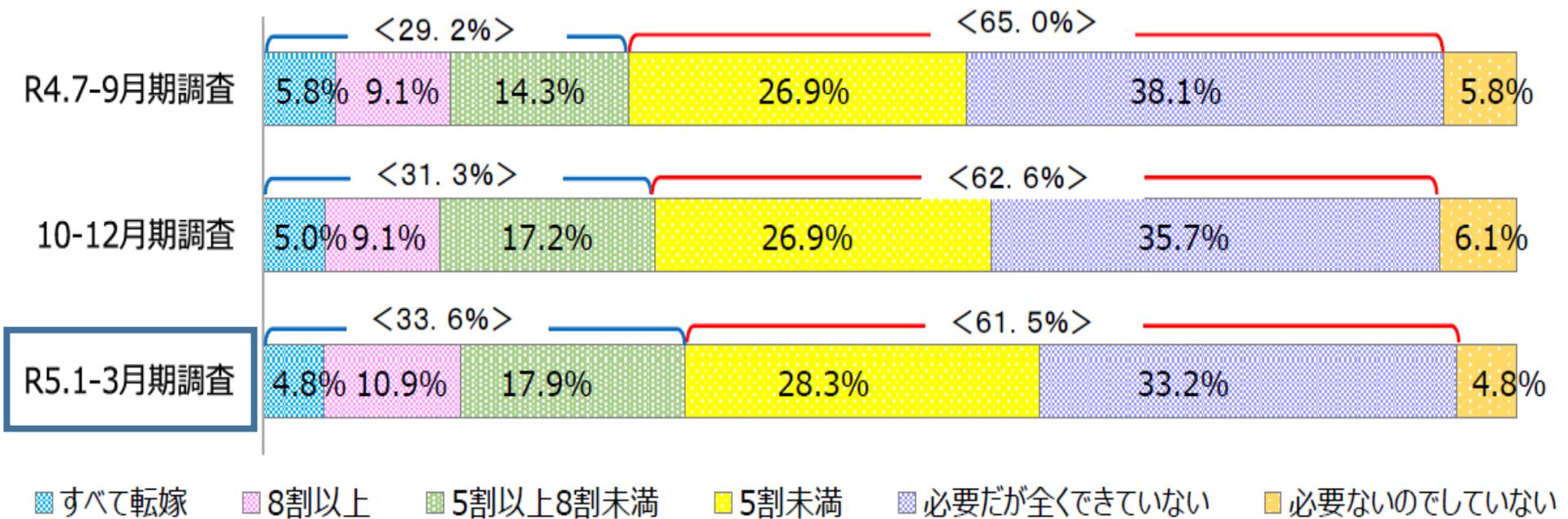


出典：北海道経済部「企業経営者意識調査(令和5年1-3月期 中間集計)」

現下の経済状況

価格転嫁の状況

○ 調査開始以降、「5割未満」及び「必要にもかかわらず全く価格転嫁ができていない」企業の割合は、6割を超えて推移しており、依然として、価格転嫁が進んでいない状況がうかがえる。



出典：北海道経済部「企業経営者意識調査（令和5年1-3月期 中間集計）」

現下の経済状況

(地域の事業者等の声)

事業者等の声

宿泊業

- 昨年10月の水際対策の緩和により、新千歳空港への直行便も再開し、インバウンドが回復傾向。
- 中国からの直行便は再開されていないが、欧米豪からのスキー客など、道央圏を中心に、外国人観光客が回復してきており、事業者は歓迎。
- コロナ禍での従業員数の減少に加え、外国人に対応できるスタッフなど、人材確保が課題。
- インバウンドの本格的な回復までは、旅行割引など引き続き支援をお願いしたい。

現下の経済状況

(地域の事業者等の声)

	事業者等の声
食関連 産業	<ul style="list-style-type: none">○ 原材料価格に加え、電気、ガス料金の高騰、人材不足等の影響が続いている状況。○ コスト上昇分を商品価格などに十分に転嫁が進んでいない。○ インバウンドが回復傾向となり、お土産需要等も好調であることや、海外への輸出も増加している。○ 引き続き、道に対しては、商談機会の創出などの各種支援をお願いしたい。